



私たちができること

ルールを守ることが、資源化につながる

一人一人が意識することで、ごみは資源に変わります。大切なことはルールを守り続けていくこと。資源化に取り組む専門業者に話を聞きました。

広域で進めている「ごみ処理」

菊池郡市では、菊池市、合志市、大津町、菊陽町の2市2町で「ごみ処理を行なう」「菊池環境保全組合」を設立し、共同で施設の運営を行なっています（広報1月号参照）。ごみ処理を広域で行なうことで環境負荷の低減やごみ処理費用を抑えることにつながり、効率的な資源化を進めることができます。

しかし、正しく分別できていないと施設の故障や作業の手間が増え、資源化できないこともあります。「ごみの資源化は決められた分別ルールを守るだけでも進みます」と話すのは、菊池環境保全組合の施設管理を受託している有価物回収協業組合石坂グループの岡本悟さん。大津美化センター長としてごみの資源化に取り組んでいます。

継続できる分別ルールに

近年は法律やルールの変更など、ごみ自体の多様化も進んでいます。「出したごみが何になるのか、どういう作業をして資



1・2・3_ 翔陽高校の馬術部では、毎年12月に部員が近隣の住宅を訪問し資源ごみの回収を呼び掛けている。校内で出た新聞紙や段ボールなどを回収し、保管する倉庫を馬場の隣に設置

4・5・6_ 菊陽中学校の美化委員会では、先輩の活動を引き継ぎ燃やすごみとプラスチックごみの分別を行なっている。ごみを収集するときは、かさばらないように空気を抜く

学校の取り組み

教育現場から分別意識の向上へ

「ごみについて学び、実際に行動することで、子どもたちの意識向上にもつながっています。」

分別が当たり前の環境に

部員から地域へ

菊陽中学校では教室にごみ箱を2つ設置し、燃えるごみとプラスチックの分別を実施。何年も前に生徒会が始めた活動が定着し、現在も続けられています。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため現在は教師がごみを回収していますが、コロナ禍以前は美化委員が回収を行なっていました。

翔陽高校馬術部では、毎年12月に高校周辺の住民と協力して資源ごみの回収を実施。チラシは部員自ら配布しています。毎年2トトラック2台分もの資源ごみが集まり、活動が定着してきていると顧問の中川裕介教諭は話します。「20年以上続く活動で、近隣住民の中には回収日以外にも資源ごみを提供してくれる人もいます。活動を通して生徒たちにも分別の習慣が身に付いていますよ」

生徒会担当の岩切奈菜教諭は「生徒自ら集めることで、自分たちが出しているごみの量に気づき、分別の意識が生まれます。今後も続けてほしいですね」と話します。「本校では入学時に分別の説明も行っています。実際の行動を通じて、分別が当たり前の環境にしていきたいです」と語りました。

馬術部は学校内で出た新聞紙や段ボールなどの資源ごみも回収しています。「他の生徒へも分別を呼び掛けているようです。部員から他の生徒、家族や地域へと、分別の意識が高まってくる」といいですね



有価物回収協業組合 石坂グループ 大津美化センター長 岡本 悟さん

源化が進んでいるのかを意識してもらえたらうれしいです」と笑顔を見せます。「継続できる分別にする必要もあると思います。機械で行なえる部分は機械で行ない、減らせる負担は減らしていきたいですね。気を付けてほしいのは分別ルールを守ること。他の人が行なった分別が無駄になるかもしれません。ご

自分ごととして
ごみと向き合おう

分別ルールは効率的に資源化できるよう、また、継続して分別できるよう検討しながら作られており、4月からはより分かりやすい分別へと一部変更を行ないます。

混ぜればごみ。分ければ資源。人ごとではなく自分ごととして、ごみと向き合ってみませんか。

4月1日(木)から / 分別が一部変更になります

分かりやすい分別と効率的なリサイクル推進のため、分別が一部変更になります。主な変更点は以下の通りです。その他の詳しい変更内容は、家庭ごみ収集カレンダーやごみ分別冊子を確認してください。【問い合わせ先】環境衛生課 ☎096(248)1202

プラスチック製品

プラマーク表示あり 資源物* / 容器包装プラスチック等	プラマーク表示なし 燃やすごみ
---------------------------------	--------------------

*白色トレイや発泡スチロールも「資源物」に一緒に出すことができます

- 小型金物、小型廃家電**
分類が「小型金物、小型廃家電」から「不燃物」になります。他の不燃物と一緒に出すことができます。
 - 特定品目**
スプレー缶やライター、チャッカマン、ボタン電池などが追加になります。
 - 分別方法はホームページにも掲載**
ごみ分別冊子のほか、各自治体のホームページからも確認ができます。
- ごみの出し方 →

プラスチックの分別に迷ったら

プラスチック製ですか
はい ↓ いいえ → 材質・形状別に分別

プラマークはありますか
はい ↓ いいえ → 燃やすごみ

水ですすいで汚れが落ちますか
はい ↓ いいえ → 燃やすごみ

資源物 / 容器包装プラスチック等

こんなごみは燃やすごみへ

水ですすいでも油汚れや調味料などが落ちない場合は、燃やすごみに出しましょう。



翔陽高校馬術部 豊岡優奈さん(2年)

地域の皆さんの協力に感謝

私自身もより一層分別に取り組むようになりました。活動で得た資金は馬の餌や馬具など部の活動に役立てています。協力いただいている近隣住民の皆さんに感謝の気持ちを持って、これからも活動に励みたいと思います。



菊陽中学校美化委員長 大山莉乃さん(2年)

先輩たちの活動を引き継ぎ、分かりやすい分別へ

先生の指導や先輩の行動を見て、新入生は分別をするのが当たり前になっています。ごみ箱も工夫し、分別を間違えないよう形を変えて分かりやすくしています。今後も美化活動を進め、分別の推進を続けていきたいです。